

日本共産党 西宮市会議員団ニュース

(発行) 日本共産党西宮市会議員団
(2023.11.15 No769)
西宮市六湛寺町 10-3 (西宮市議会内)
TEL35-3368 FAX・22-7815
Eメール・nmc30547@nishi.or.jp
ホームページ http://nishinomiya.jcp-giin.net/

11月8日の総務常任委員会において、「阪神西宮駅北側エリアの再生について～公民連携によるまちづくり～」という報告がありました(裏面に概要)。同エリアに新中央図書館が入る公民複合施設やタワーマンションを民間主導で2030年に完成させる計画です。民間主導といいながら市は公民連携事業と位置づけ、深く関与

します。

一方で、市は今「財政危機」をことさらに強調し、財政構造改善をめざす基本方針を10月に公表しており、年明けにも具体的取り組みを示すとしています。その際には、阪神西宮駅北側の大型開発についても再検討する必要があるのではないのでしょうか。

阪神西宮駅北側開発問題

あまりに拙速！

議会への説明一度のみで、協定締結 補正予算計上へ

阪神西宮駅北側の開発について、市は長年「課題」としてきました。2019年12月に、「本庁舎周辺公共施設再整備構想(素案)」の中間報告で、阪神西宮駅北側エリアの開発を公民連携事業として実施し、アミティホールを民間施設と併設(公民複合施設)すると発表。

その後、2022年11月にアミティホールは2034年以降に本庁舎との併設で建て替えし、同エリアには中央図書館を整備すると、構想を一部見直しました。

この度の議会への報告は、①民間事業者(地権者である阪神電車・阪急阪神不動産グループと大阪ガスグループ、事業協力者のNTTアーバンソリューションズ)の同エリアの再整備に関する「提案」を10月6日受領した、②提案は市の総合計画や都市マスタープランなどまちづくり方針と合致する、③11月下旬に基本協定を締結し連携協力して(提案内容実現に)取り組む、④12月議会には測量などに対して道路、公園など市所有分に応じた負担率で負担金を民間事業者に支出する補正予算を提出する、というものでした。

少なくとも2019年以来、市は民間事業者と協議を重ねてきましたが、手法などについてはこれまで一切議会に報告せず。党議員団は再三説明を求めてきましたが、政策局長に至っては、「民間主導の開発事業に公があまり口出しすることは好ましくない」と発言していました。

「提案」は、一部市道廃止、公園の区域変更などを伴います。また、民間事業者が実施する大街区化を目的とした土地区画整理事業も、公民での複合施設建設も、本市では初めての取り組みです。とりわけ大街区化は新しい事業手法で、国土交通省のガイドラインでは、「民間が行う特定のプロジェクトにメリットを与える行為として行政が批判を受ける懸念も存在する」と指摘し、「行政の判断に透明性を持たせるべき」としています。

このように市の関わりも深く複雑な内容であるにも関わらず、議会には1度の説明のみで民間事業者との基本協定締結へと進み、12月に補正予算計上というやり方は、あまりに拙速、市民・議会軽視ではないのでしょうか。

「財政危機」言うなら「開発」こそ見直しを

おりしも2022年度決算を受けて市長は市の財政危機を強調。「今後5年間で職員を200人削減」などと発言し、波紋を呼んでいます。聞くところによるとこの発言は庁内での十分な論議も経ず独断専行であったとのこと。

いずれにしても市民サービス低下を招くことのないよう、同開発など投資事業も見直すべきです。

<お詫びと訂正>

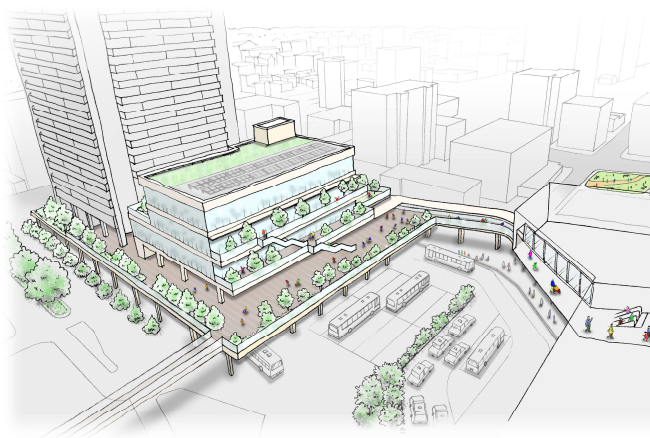
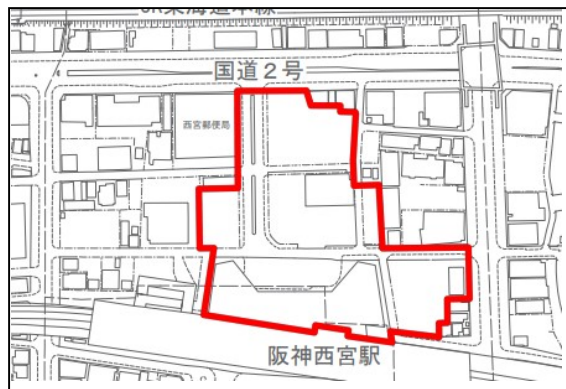
党議員団発行の「西宮市会報告 NO.128 秋号」において誤りがありました。正しくは以下の通りです(赤で囲んだところ)。関係者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。

両 請 願 へ の 態 度											
市民クラブ				会派・ぜんしん				政新会			
野口	中尾	河崎	花岡	大川原	山田	澁谷	八木	草加	田中正	坂上	
庄本	よつや	一色	田中あ	松田	松山	大原	おおさこ	たかの	菅野	坂本	
共産党				公明党				日本維新の会・西宮市議員団			
三好	川村	村上	宮本	森	山口	しげひさ		江良	多田	浜口	渡辺
佐野	松本	牧	おくの	無所属				ありめ	今泉	前島	前田
無所属				無所属							

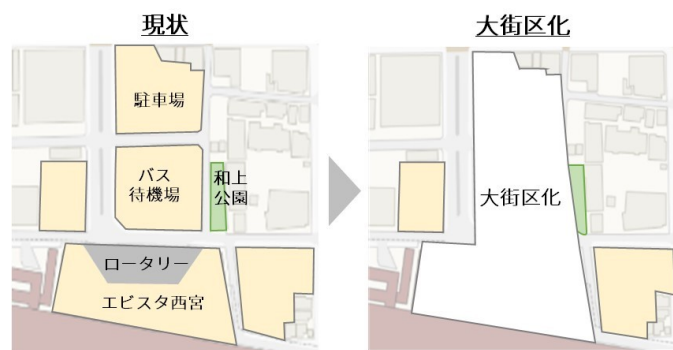
阪神西宮駅北側エリアの再生について ～公民連携によるまちづくり～

2023 年 11 月 8 日開催の総務常任委員会・所管事務報告資料等より作成

<位置図 / 対象エリア>



(右から左へ)阪神西宮駅、駅前ロータリー、公民複合施設(新中央図書館含む)、タワーマンション



* **大街区化**とは … 細分化された土地を集約・整形して一体的敷地として利用できるようにし、土地の有効高度利用を図る(国土交通省:大街区化ガイドラインより)

市立新中央図書館(現図書館と同規模の5千㎡)と、図書館やエビスタ西宮とも相乗効果のある民間施設を併設(**公民複合施設**)

タワーマンションの規模などは未定

<当面の主な取り組み>

10 月 6 日 民間事業者(地権者等)より、市の計画等に即したまちづくりに関する提案書を受領

11 月下旬 まちづくりの推進に関する基本協定の締結／互いに連携・協力して取り組む<民間事業者主導で進める事業>

・交通結節機能の強化を図る駅前ロータリーの整備や土地の有効高度利用など、駅前の拠点整備にふさわしい街区の再編(大街区化)を目的とした土地区画整理事業

・大街区化された敷地の一部における建築物(図書館を含む公民複合施設等)の整備を目的とした市街地再開発事業

・脱炭素化や ICT 利活用の推進とレジリエンス向上等に資する事業

<市が進める手続>

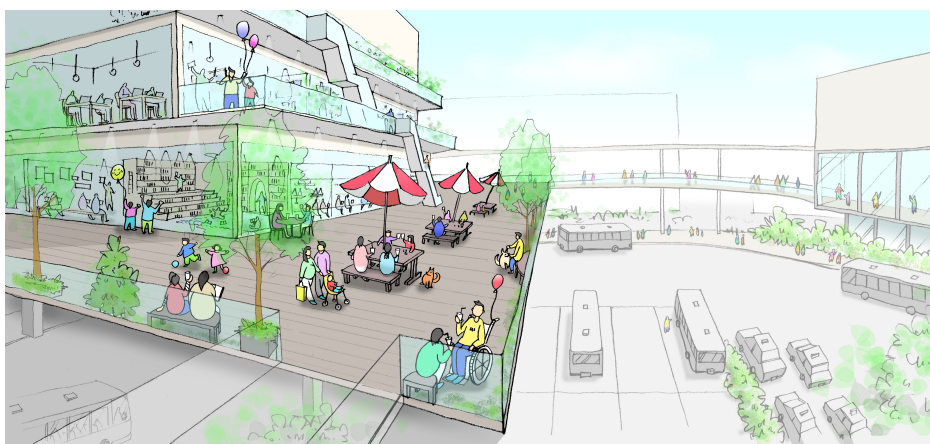
・上記土地区画整理事業及び市街地再開発事業の推進を目的とした一部道路区間の廃止等に関する手続

・和上公園の区域変更並びに協定区域を対象とした再開発等促進区を定める地区計画(公共空地の適正な配置等に応じて容積率の最高限度等を定めるもの)の決定等に関する都市計画手続

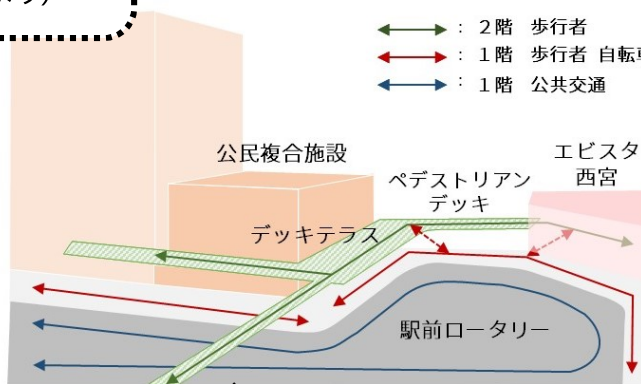
12 月定例会 民間事業者への負担金支出に関する補正予算案(債務負担)の提出

対象業務: 測量、道路等公共施設基本設計、施設建築物基本計画等

R6 年 1 月 都市計画審議会へ報告: 大街区化に伴う歩道状空地や広場の確保など地区計画における公共空地の配置に関する方針等



→ 2階 歩行者
→ 1階 歩行者 自転車
→ 1階 公共交通



阪神西宮駅改札口と同じ2階部分で公民複合施設へとつながる「**ペDESTリアンデッキ**」を設置

駅前ロータリーは自動車通行を制限し、歩行者とバス・タクシーのみが通行可能となる「**トランジェットモール**」とする

イベントやエビスタ西宮と連携した取り組みを行う**デッキテラス(まちなか広場)**を整備